

【1年間保管】

令和6年

保護者様

播磨町立播磨小学校

警報発令時、地震発生時の対応

光化学スモッグ 及び PM2.5 について

【警報発令時】

(1) 午前7時に「播磨町」に「警報」が発令されている時

臨時休業となります。

児童は自宅学習となります。

- ・児童だけの外出は、控えてください。
- ・翌日の用意は、時間割どおりとします。

(2) 登校後に、「播磨町」に「警報」が発令された時

安全面に配慮し、状況に応じて判断します。

- ◆早めに下校させる場合や、学校に待機させる場合があります。
- ◆下校が危険な場合は、引き渡しをすることもあります。

(お迎えに来ていただくこととなります。)

※スクリレでも お知らせします。

【地震発生時】播磨町に「震度5弱以上」の地震が発生した場合

(1) 臨時休校・・・学校再開の連絡があるまで、学校を閉鎖します。

(2) 児童の引き渡し(登校後・授業中に地震が発生した場合)

◇状況に応じて、安全を確認しながら避難させます。

◇警報が解除された時、状況に応じてそのまま待機か、引き渡しをします。

(登校後・授業中に)【津波警報が発令された場合】

(1) 児童・職員の全員は、両校舎の3・4階へ避難させます。

◇お迎えに来られた保護者も、3・4階へ避難します。

(2) 津波警報が解除された時

◇状況によりそのまま待機、または、引き渡しをします。

◎ 緊急時の連絡は、スクリレで伝えます。

※「警報」とは、「大雨」「洪水」「暴風」「暴風雪」「高潮」「波浪」「大雪」です。
(テレビ・気象庁のホームページ・各種気象情報で確認してください。)

【1年間保管】

播磨町教育委員会などから、

「光化学スモッグ注意報」 「PM2.5の注意喚起情報（レベル2以上）」

の発令情報があった場合、児童の健康状態に配慮し、原則として次のように対応します。

(1) ◇校内放送などで周知する

◇伝達旗（黄色・三角形の旗）を掲揚する

(2) 学校活動中の場合、◇長時間の外遊びの中止

◇運動場・プール等、屋外での体育授業の中止

(3) 原則として、注意を与えたうえ下校させる

◇できるだけマスクを着用し、寄り道をせずに下校する

◇帰宅後も、外での遊びを控える

【光化学スモッグとは？】

光化学スモッグとは、工場や自動車から排出された排気・排ガスに含まれる窒素酸化物などが、強い紫外線と化学反応を起こすことにより生まれる「光化学オキシダント」のことです。目がちかちかする・頭痛・息苦しいなど、人の健康に悪影響を及ぼすことがあります。

光化学オキシダントは、日差しが強く、気温が高く、風が弱い日などに、高濃度になりやすいことがわかっています。高濃度になると、光化学スモッグ「予報」「注意報」などが発令されます。

【PM2.5とは？】

PM2.5とは、大気中に浮遊している「微小粒子状物質」です。非常に小さな粒子（髪の毛の太さの30分の1程度の大きさ）のため、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系や、循環器系への悪影響が心配されています。

濃度によりレベル基準が決められており、レベル2以上で注意喚起情報を発信します。PM2.5注意喚起時には、屋内でも、換気や窓の開閉を必要最小限にします。